

1 給与所得控除の見直し

給与収入金額が190万円以下の人の最低保障控除額が最大10万円引き上げられます。

◆改正前と改正後の比較

給与の収入金額	給与所得控除額	
	改正前	改正後
162万5千円以下	55万円	65万円
162万5千円超180万円以下	収入金額×40%－10万円	
180万円超190万円以下	収入金額×30%＋8万円	

2 各種控除に係る所得要件・控除額の見直し

次の控除を受ける場合の所得要件が10万円引き上げられます。

◆改正前と改正後の比較

控除の種類など	所得要件など	改正前	改正後
配偶者控除・扶養控除	同一生計配偶者および扶養親族の前年の合計所得金額	48万円以下	58万円以下
ひとり親控除	ひとり親が有する生計を一にする子の前年の総所得金額など		
雑損控除	雑損控除の適用を認められる親族に係る前年の総所得金額など		
配偶者特別控除	配偶者特別控除の対象となる前年の合計所得金額	48万円超133万円以下	58万円超133万円以下
勤労学生控除	勤労学生の前年の合計所得金額	75万円以下	85万円以下
家内労働者の特例	家内労働者の特例の必要経費に算入する金額の最低保障額	55万円	65万円

3 特定親族特別控除の創設

生計を一にする年齢19歳以上23歳未満の親族で前年の合計所得金額が58万円超123万円以下の人がいる場合に、所得控除の適用を受けることができる特定親族特別控除が創設されます。対象となる親族の所得に応じて、次のとおり段階的に減額されます。

◆特定親族特別控除の控除額

特定親族の前年の合計所得金額 (収入が給与のみの場合の収入金額)	控除額
58万円超95万円以下 (123万円超160万円以下)	45万円
95万円超100万円以下 (160万円超165万円以下)	41万円
100万円超105万円以下 (165万円超170万円以下)	31万円
105万円超110万円以下 (170万円超175万円以下)	21万円
110万円超115万円以下 (175万円超180万円以下)	11万円
115万円超120万円以下 (180万円超185万円以下)	6万円
120万円超123万円以下 (185万円超188万円以下)	3万円



災害時の情報収集手段の確認を!

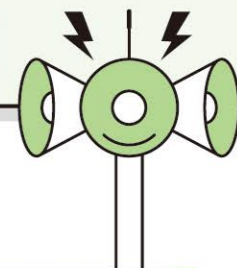


図 危機管理課 ☎9102

災害が起こったときのために、事前に情報収集手段を確認しておきましょう。

【 スマホ・携帯電話から 】

●緊急速報メール

緊急地震速報や特別警報、避難情報などを各携帯電話事業者から一斉にお知らせします。(登録不要)



●はつかいちし安全・安心メール

事前に登録したメールアドレスに防災気象情報や避難情報などが届きます。



◀二次元コードを読み込み、空メールを送信するとURLが届きます。URLにアクセスし、登録してください

●市公式LINE

災害に関する緊急情報などが届きます。
※普段は市政情報などを発信



◀二次元コードを読み込み、友だち登録をしてください



●ひろしま避難誘導アプリ「避難所へGo!」

避難情報の発令時、避難所への経路案内をします。普段は、天気予報や自宅周辺の避難所への経路などを確認できます。



◀アプリのダウンロードはこちらから

iOS用

Android用

【 各メディア・サイトから 】

●廿日市市防災ポータルサイト

防災気象情報や避難情報、各観測情報など、災害に関するさまざまな情報を取得することができます。詳しくは▶
二次元コードから



●テレビ (NHK広島放送局データ放送)

防災気象情報、避難情報などを確認できます。

●ラジオ (FMはつかいち76.1MHz)

災害時には、避難情報などの緊急情報が深夜や早朝でも放送されます。

●広島県防災Web

広島県のポータルサイトで、防災気象情報、避難情報などを確認できます。詳しくは▶
二次元コードから



【 防災行政無線から 】

避難情報や避難所の開設情報、人命に関わる緊急情報などを放送します。

放送内容が聞こえないとき

防災行政無線テレホンサービス「0120-154-201 (いこーよはつかいち)」で無線の放送内容を聞くことができます(通話無料)。



【 全国一斉の情報伝達訓練 】

災害時や武力攻撃時に、全国瞬時警報システム(Jアラート)で国から送られてくる緊急情報を皆さんに確実に伝えるため、全国一斉に情報伝達訓練が実施されます。市は、防災行政無線での試験放送と登録制の「はつかいちし安全・安心メール」での試験配信を行います。

令和8年度実施予定

- ・6月3日(水)11時 予備日:7月1日(水)
- ・8月26日(水)11時 予備日:9月9日(水)
- ・11月11日(水)11時 予備日:11月25日(水)
- ・令和9年2月3日(水) 予備日:2月17日(水)

ヒューマンシアター

映画「長いお別れ」上映会

図 人権・市民生活課 ☎9136・FAX ☎0133

認知症をテーマとした笑って泣いて、前に進んでいく家族たちの新たな愛の感動作です。映画を通し、認知症の理解を深め、人権を考えましょう。(字幕・音声ガイド付127分)

上映後、認知症当事者または家族による約30分の講演を予定しています。

※講師の都合により中止になる場合があります

とき 6月20日(土)13時30分～
(13時開場)

ところ ウッドワンさくらびあ小ホール

定員 280人(当日先着順)

出演 蒼井優ほか

監督 中野量太

託児申込 6月5日(金)までに人権・市民生活課まで電話またはファクスで。



(C)2019「長いお別れ」製作委員会
(C)中島京子/文藝春秋